

2014年9月26日

スバル「インプレッサ」(米国仕様)を改良 ～運転支援システム EyeSight の米国展開を拡大～

- 新型 EyeSight*1 をインプレッサとして初搭載し、予防安全性能を強化
- 内外装デザインを刷新
- 乗り心地を改良するとともに静粛性を高め、快適性を向上
- 燃費性能とシメトリカル AWD による優れた走行性能を両立

富士重工業は、スバル インプレッサ(米国仕様)に改良を施し、2015 年型として年内に米国市場へ導入します。米国仕様のインプレッサとして初めて、スバル独自の運転支援システム EyeSight を搭載し、EyeSight の米国展開を拡大します。

今回の改良では、時代に求められる安全性能の更なる向上を追求するため、新型 EyeSight*1 をインプレッサとして初搭載し、予防安全性能について大幅な進化を実現しました。

また、デザインについては、よりスポーティなフロントフェイスへの刷新やインテリアにおける新規加飾パーツの採用などを施し、スポーティさと質感を強化する一方、室内の快適性については、サスペンションセッティングの最適化などの改良により乗り心地を改良するとともに静粛性を高めました。水平対向エンジンを中心とするシメトリカル AWD により定評のある走行性能はそのままに、燃費性能についてもエンジン各部の徹底したフリクション低減などにより、米国での AWD 乗用車としてトップクラスの燃費性能*2 を達成しています。

先進の安全性能を付加するとともに、インプレッサ固有の価値である「スタイリッシュな外観と質感の高い内装」・「軽快で気持ちの良い走り」・「燃費のよさを実感できる環境性能」に一層の磨きをかけることで、車両性能を総合的に強化しました。

*1: 日本市場名 EyeSight(ver.3)

*2: ハイウェイ走行で 37MPG(マイル・パー・ガロン:1 ガロンあたりのマイル走行距離)。2.0i(AWD 車)の当社計測値。



「スバル 2015 年型インプレッサ(米国仕様)」

【主な改良内容】

■ デザイン

<エクステリア>

- ・ スバルアイデンティティを強調したヘッドランプ、フロントグリル、フロントバンパーやフォグランプカバーの採用によりフロントフェイスを刷新し、よりスポーティなデザインとしました。
- ・ ドアミラーの形状を変更し、よりスマートな外観にするとともに前方死角を減らし、斜め前方の視認性を向上させました。
- ・ セダンのトランク後端部にスポイラーを採用することにより、スポーティな外観とし、かつ空力性能の改善を図りました。
- ・ 新開発の 16 インチアルミホイール*³を採用しました。
- ・ 外装色については、クリスタルホワイト・パールを新規採用しました。

*3: メーカー装着オプション

<インテリア>

- ・ 金属調アクセントやピアノブラック調パネルを随所に追加し、質感を向上しました。
- ・ シートやアームレスト等、乗員が触れる機会の多い箇所にはシルバーステッチを施し、室内の質感を高めました。
- ・ シフトレバーをブーツタイプに変更しました。
- ・ 上級グレードのスピードメーターには、3.5 インチフルカラー液晶を用いたマルチインフォメーションディスプレイを採用し、機能性を高めるとともに先進感を表現しました。
- ・ センターパネル部には、直感的なタッチ操作が可能でワイドかつフラットなナビ、オーディオのセンターディスプレイ*⁴を搭載。新世代のインターフェイスデザインにより見易さや操作性を一段と高め、ナビやオーディオをはじめ、各メディアとのコネクティビティを手軽に愉しむことが可能です。

*4: メーカー装着オプション

■ メカニズム

<シャシー&ボディ>

- ・ ステアリングギヤ比をクイック化し、軽快なハンドリング性能を更に高めました。
- ・ サスペンションダンパーの減衰力を最適化し、フラットで快適な乗り心地を実現しました。
- ・ ボディ各所に吸音材等を追加して振動・騒音対策を強化し、静粛性を向上しました。

<エンジン>

- ・ エンジン各部のフリクション低減を徹底し、米国での AWD 乗用車としてはトップクラスの燃費性能を達成しました。

<トランスミッション>

- ・ トランスミッション内各部の形状変更・剛性向上等やギヤ比のハイギヤ化により、環境性能と動力性能をともに向上しました。
- ・ D レンジでの走行における変速モードを、アクセル低開度時は無段変速とし、アクセル高開度時はステップ変速に切り替わる設定としました。

■ 安全

<予防安全>

- ・ 米国仕様のインプレッサとして初めて、スバル独自の運転支援システム EyeSight を搭載しました。従来型 EyeSight に対してステレオカメラを全面的に一新し、視野角、視認距離を約 40% 拡大することで、プリクラッシュブレーキや全車速追従機能付クルーズコントロールといった予防安全・運転負荷軽減機能を更に進化させた新型 EyeSight*⁵を採用しています。

- SRF (Steering Responsive Fog Lights)^{*6} の採用により、コーナリング時に片側フォグランプを自動で点灯させ、夜間のコーナリング時の視認性を向上しました。対向車への配慮として、ステアリング操舵角、走行スピードに反応して自動点灯、消灯制御することが可能です。
- リヤビューカメラに超広角カメラを採用することで視野範囲を拡大し、車両後退時の安全性を強化しました。

*5: メーカー装着オプション

*6: EyeSight 装着車に標準装備

【2015 年型インプレッサの主な仕様】(米国仕様)

	2.0i	
	4ドア	5ドア
ボディタイプ	4ドア	5ドア
ボディサイズ (全長×全幅×全高)	4,585 x 1,740 x 1,465 mm	4,420 x 1,740 x 1,465 mm
ホイールベース	2,645 mm	
エンジン	2.0L水平対向 4 気筒 DOHC NA	
排気量	1,995cc	
トランスミッション	5MT、リニアトロニック ^{*7}	
最高出力	148hp/6,200rpm	
最大トルク	145lb.-ft./4,200rpm	
タイヤサイズ	195/65 R15、205/55 R16、205/50 R17	
乗車定員	5 名	

*7: リニアトロニック: フル電子制御自動無段変速 (CVT)